

西教寺報

が、今年も三津田支坊でもご門徒主催の花まつりが行われました。



第99号
仏歴2549 (2005・平城17)年
8月8日発行
呉市中央7-7-13
西教寺蔵本通支坊
TEL0823 (21) 2798
FAX0823 (21) 2795
郵便振替番号
01340-3-29117

紙 面	
・生きる生命の尊さよ 岩崎正衛(住職)	…一頁
・初参式・入園・入学奉告式	…三頁
・仏式上棟式	…四頁
・深く因果の道理をわきまえて現世祈禱やまじないを行わず占いなどの迷信にたよらない	…四頁
・論説「因果の道理」 岩崎智寧(編集者)	…五頁
・第五回 広島真宗カウンセリング学習会	…六頁
・広がる花まつり	…七頁
・宗祖降誕会法座	…八頁
・三津田支坊帳場に丸山さん尾木さん	…八頁
・敬悼録	…八頁
・誓子の日記	…八頁
・お礼	…十頁
・法座・行事・例会のご案内	…十頁

生きる生命の尊さよ

岩崎正衛(住職)

まず、このたびの住職の入院加療に際しましての、ご門徒の皆さまはじめ有縁の方々のお心づくしに、心から感謝申し上げます。

「人生一寸先は闇」というようなことを軽々しく言うておりましたが、本当にそうでした。今年の一月十一日広島で心臓に異状を感じ、すぐに入院し手術を受けました。幸いこの分は、経過も良好で、すぐにお参り

にもでかけておりました。ところがその時から飲み始めた、いわゆる血液さらさら薬(抗凝固剤)のせい、二月廿七日下血しました。入院して診療を受けたところ、ガンであるから手術が必要であるということでした。大腸ガンとそれが肝臓に転移しているということでした。それから家族一同で相談の結果、京大病院で手術をしようということになり、三月廿三日京大病院に入院、四月四日

清明の日に手術し、同月二十五日退院、帰呉し、その後は呉で抗がん剤治療を行っております。

丁度京大病院に入院中、四月一日を迎え、新しい研修医、看護師さんたちが二百名もやってきました。その若々しい初々しい仕事に対する懸命な態度を見てみると、本当に頭の下がる思いがしました。一人では何も出来ない病人が、みんなのおかげで今日も生かされて

生きています、何ともったいないことだと、つくづく思ったことです。

今年の二月、ノーベル平和賞受賞者でケニアの副環境大臣であるワンガリ・マータイさんが来日され、十八日小泉首相と会談されました。その席上、マータイさんは



ウルシ塗りのもかなり進んだ長ノ木本坊本堂。いよいよ十月法座から使用できます。みなさんどうぞ！